

ミッションクリティカルシステムのクラウド化を支援する 「Mission Critical Transformation Service」に 「MCマイグレーション支援サービス for FJcloud」を追加

■ クラウド移行が難しいミッションクリティカルシステムの基盤検討～移行支援～運用サポートをお客様と実施お客様の抱える課題を解決する3つのサービス

近年、ITインフラの多様化と複雑化に伴い、お客様に最適なプラットフォームの選定などはより困難になっています。

特にミッションクリティカルなシステムはその重要性から次期基盤の検討や移行方法、運用などがより慎重な検討が必要になり、結果的にオンプレミスシステムにとどまっていることが多い状況です。
[Mission Critical Transformation Service](#)では基盤検討フェーズの「MCインフラ最適化支援サービス」、移行計画・実行フェーズの「MCマイグレーション支援サービス」、運用フェーズの「MCプレミアムサポートサービス」の3サービスを提供し、お客様のミッションクリティカルなシステムのクラウド化を支援いたします。

Mission Critical Transformation Service

システム化企画・構想フェーズ

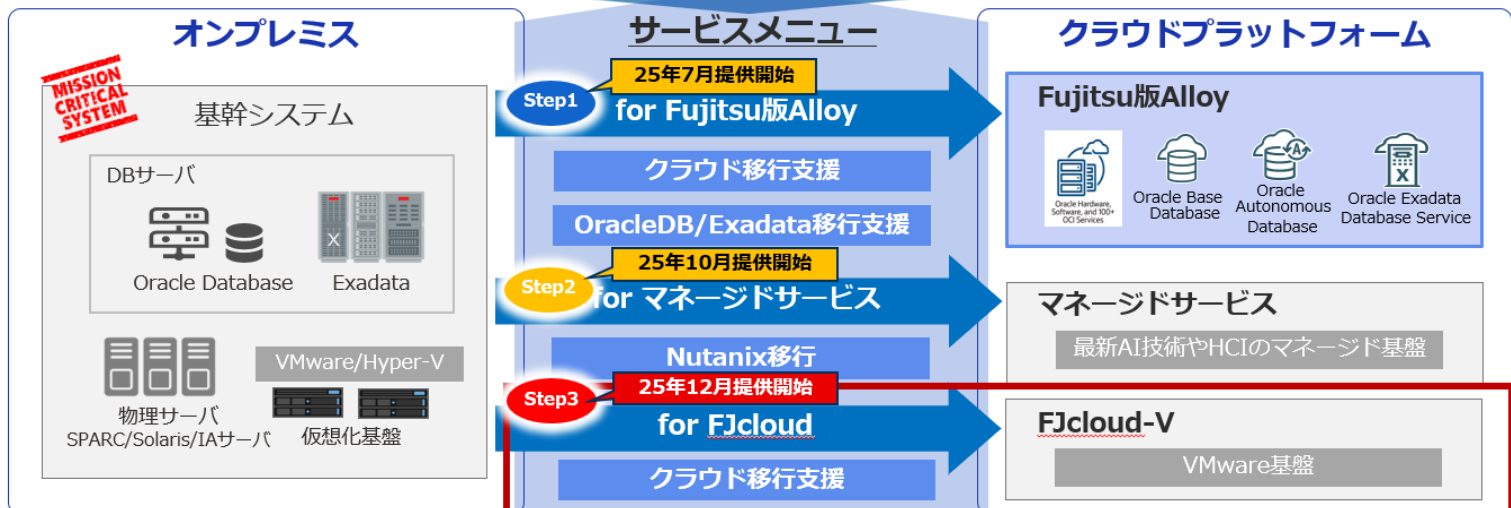
移行計画・実行フェーズ

運用・保守フェーズ

MCインフラ最適化支援サービス

MCマイグレーション支援サービス

MCプレミアムサポートサービス



■ 「MCマイグレーション支援サービス」にVMwareを基盤とするクラウド「FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-V」を拡充

お客様の基幹システムをオンプレミス環境から当社の最新プラットフォームへ一気通貫で移行支援する「MCマイグレーション支援サービス」について、その支援対象を拡大します。

昨今のVMwareパートナープログラム変更を受け、既存のクラウド環境からの移行は多くの企業にとって喫緊の経営課題となっています。この状況に対応するため、VCSP(VMware Cloud Service Provider)規約変更後もサービス提供が可能な数少ない国内プロバイダーである富士通は、2025年12月より、本サービスの移行支援対象として新たに当社クラウドサービス「FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-V」を追加します。
まずは、お客様の移行計画における技術支援やQAといった後方支援メニューから提供を開始し、実移行を担うSIサービスについても順次提供範囲を拡大していく計画です。

今回の対象拡大により、富士通のソブリンクラウド「Fujitsu クラウドサービス powered by Oracle Alloy」や、当社が運用保守を提供するマネージドNutanix基盤「Fujitsu Managed Service for New On-Premises -Managed Private Platform (PRIMEFLEX for Nutanix)」といった既存の移行先に加え、新たにVMwareベースのクラウド「FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-V」への移行パスが確立されます。
ミッションクリティカル領域で長年培った知見を持つ富士通だからこそ、お客様のシステム特性に応じた多様な選択肢をワンストップで提案できます。

さらに富士通は、お客様のビジネス環境の変化に応えるべく、将来にわたりクラウドサービスの継続的な進化とプラットフォームの最新化に取り組んでまいります。
その進化の過程で、お客様の移行負担を最小化することが極めて重要であると認識しており、プラットフォーム自体の移行性を高めるための機能強化も推進いたします。
これにより、「MCマイグレーション支援サービス」による手厚い支援とあわせ、サービスと機能の両面からお客様のビジネスの継続性を将来にわたって強力に支援します。

富士通は、高信頼・高品質なサービス提供体制を一層強化し、お客様のビジネス成長に長期的に寄り添うパートナーであり続けます。

お問い合わせ先

富士通株式会社

富士通コンタクトライン（総合窓口）

Mission Critical Transformation Serviceに関する問い合わせフォーム

<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque34802/499370/>